



2019年2月28日

各位

上場会社名 J. フロントリテイリング株式会社
 代表者 代表執行役社長 山本 良一
 (コード 3086 東証、名証第一部)
 問合せ先責任者 財務戦略統括部
 I R 推進部長 稲上 創
 (TEL 03-6895-0178)

業績予想の修正に関するお知らせ

2018年12月27日に公表した2019年2月期通期(2018年3月1日～2019年2月28日)の連結業績予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせします。なお、本業績見通しの修正に伴う年間配当予想額(中間配当1株当たり17円、期末配当18円)の変更は予定しておりません。

記

● 業績予想の修正について

2019年2月期通期の連結業績予想数値の修正(2018年3月1日～2019年2月28日)

	総額売上高	売上収益	事業利益	営業利益	税引前利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	1,150,000	475,000	49,500	48,500	49,600
今回修正予想(B)	1,125,000	461,000	44,400	39,600	40,800
増減額(B-A)	△ 25,000	△ 14,000	△ 5,100	△ 8,900	△ 8,800
増減率(%)	△ 2.2	△ 2.9	△ 10.3	△ 18.4	△ 17.7
(ご参考)前期実績 (2018年2月期)	1,138,981	469,915	46,247	49,546	48,271

	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,500	116.59
今回修正予想(B)	26,300	100.51
増減額(B-A)	△ 4,200	
増減率(%)	△ 13.8	
(ご参考)前期実績 (2018年2月期)	28,486	108.92

- ※1. 総額売上高は、売上収益のうち「百貨店事業」と「その他(大丸興業)」の消化仕入取引を総額に、「パルコ事業」の純額取引をテナント取扱高(総額ベース)に置き換えて算出しております。
2. 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出し、営業利益は事業利益からその他の営業収益及びその他の営業費用を加減算して算出しております。

修正の理由

通期の業績予想につきまして、本日、(株)パルコにおいて宇都宮・熊本パルコの営業終了を決定し、これらに伴う損失及びその他の店舗の減損損失等の合計約45億円を、その他の営業費用に計上する予定です。

上記に加え、売上収益は百貨店・パルコ事業における台風・地震等によるマイナス影響や、12月・年始商戦を中心とする衣料品等の苦戦、また卸売業・建装事業の不調などから、前回発表予想数値を140億円下回る見込みです。こうしたなか、期中を含め経費削減に取り組みしましたものの、事業利益は前回発表予想数値を51億円下回る見込みです。

これらのことから、前回発表予想数値に対し、営業利益は89億円、税引前利益は88億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は42億円それぞれ下回る見込みです。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上